

**Windows XP ServicePack2 マシンで初期設定ツールを
動作させるための手順書**

2004年9月13日

NEC

目次

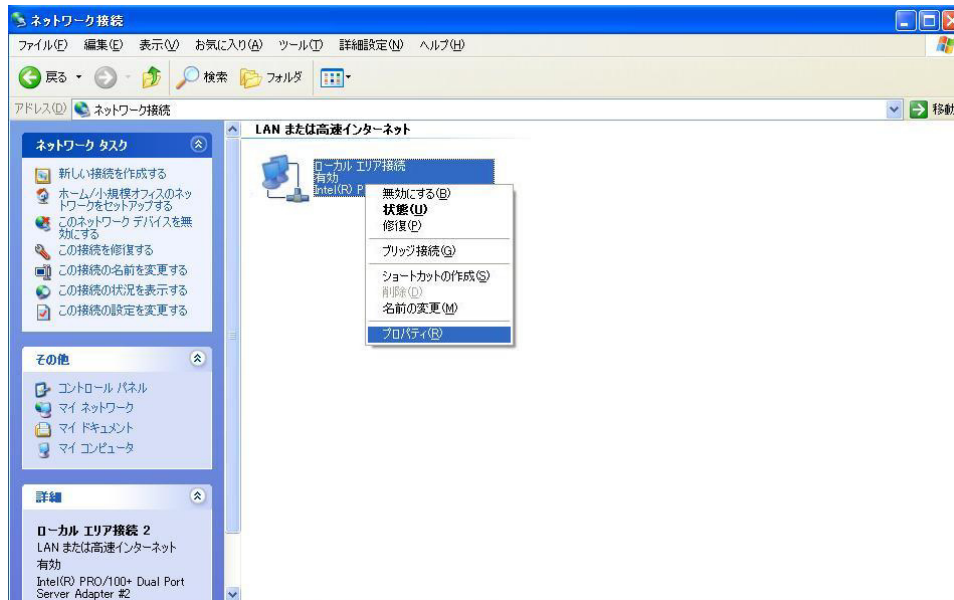
はじめに	3
Windows XP Service Pack 2 ファイアウォール設定手順	4
改版履歴	8

はじめに

Windows XP では Service Pack 2 を適用することにより標準でファイアウォールの設定が行われます。それにより許可されたポート、およびプログラム以外での通信が出来なくなります。Service Pack 2 を適用したマシンにて初期設定ツールを使用する場合は以下の設定が必要です。

Windows XP Service Pack 2 ファイアウォール設定手順

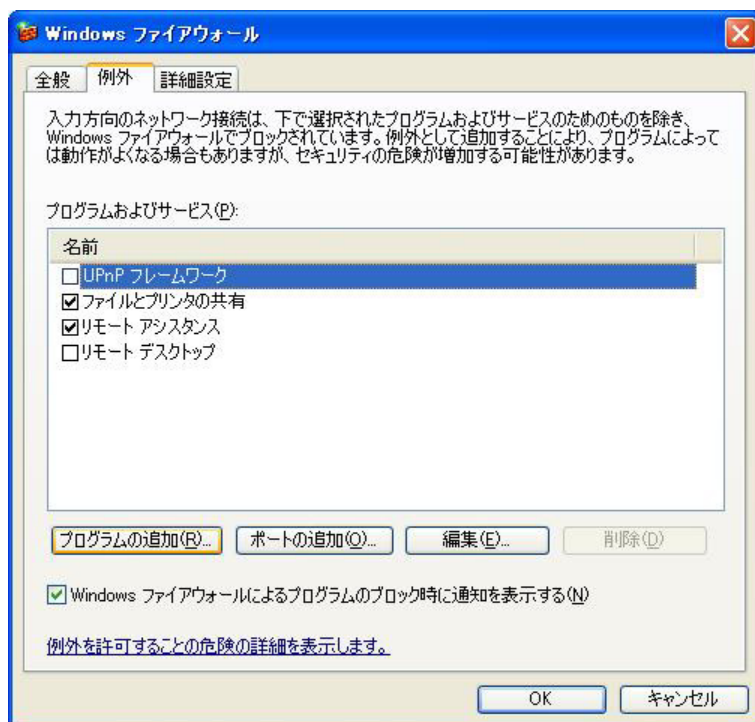
1. [エクスプローラ]を起動し、[マイネットワーク]の[プロパティ]を開く。
2. [ローカルエリア接続]の[プロパティ]を開く。

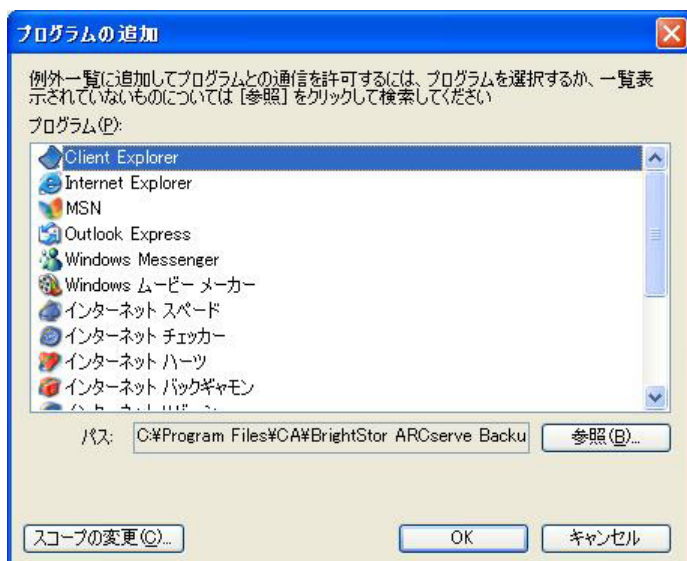


3. [詳細設定]のタブを開き、[設定]ボタンをクリックする。
4. [Windows ファイアウォール]が[有効]になっており、[例外を許可しない]にチェックが入っていないことを確認し[例外]のタブを開く。

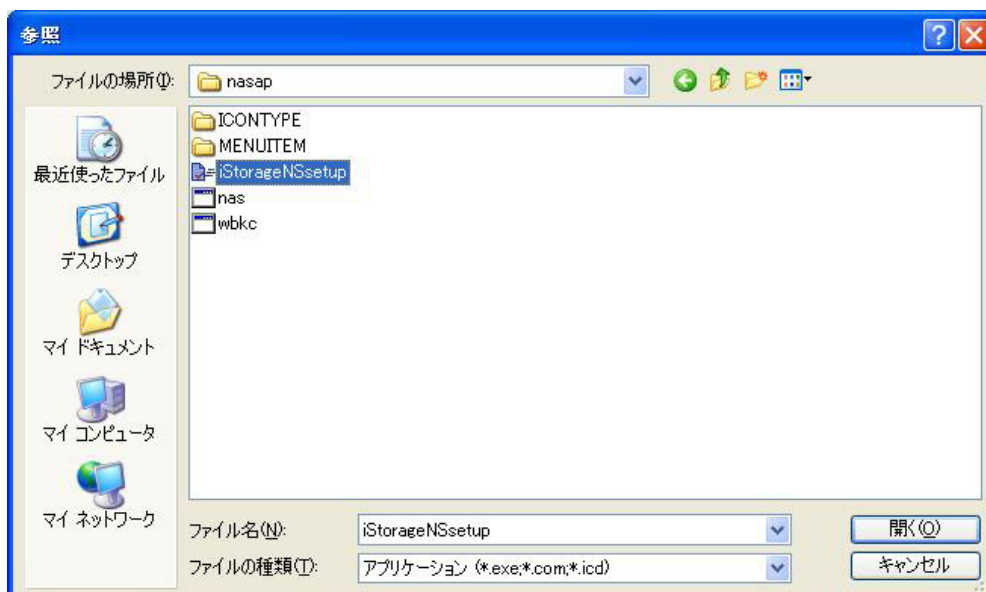


5. [プログラムの追加]をクリックし、[参照]をクリックする。

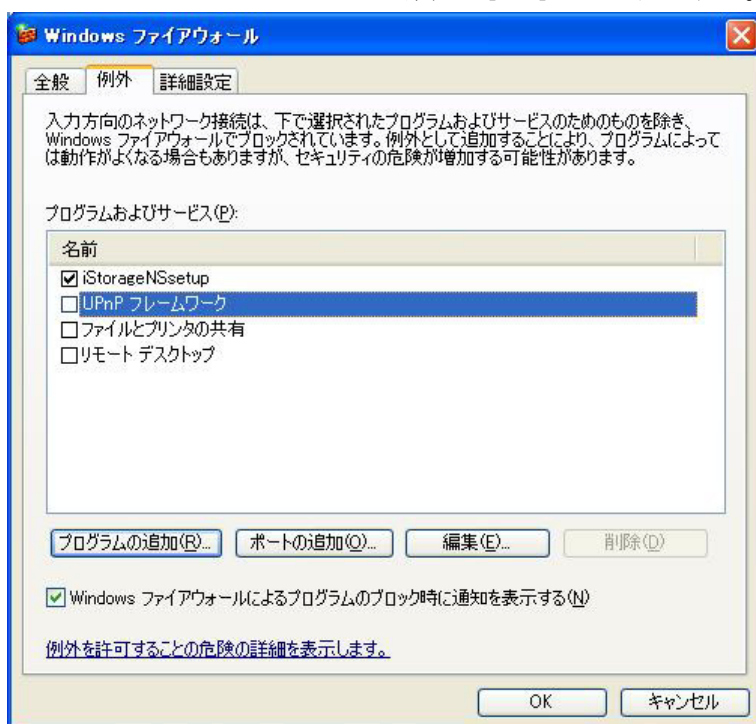




6. CD-ROM ドライブを選択し、“nasap”フォルダ配下の”iStorageNSsetup.exe”をダブルクリックし、[OK]をクリックする。



7. [プログラムおよびサービス]の一覧に”iStorageNSsetup”が追加され、チェックボックスが ON になっていることを確認し[OK]をクリックする。



改版履歷

初版 2004.09.13